

藤枝市中心市街地活性化協議会 会議録

会議名	平成29年度第4回藤枝市中心市街地活性化協議会
日時	平成29年11月27日(月) 15:00~16:00
場所	藤枝商工会議所 4Fホール
出席者	<p>会 長 山田壽久</p> <p>委 員 松浦正秋、大塚博巳、杉浦 衛、栗田隆生、八木重樹、秋田弘武、 内記秀夫、島村武慶、寺島雅之、曾根克則(代理)、北島多喜子、 仲田和好、青地春雄、栃本英雄、鈴木健夫、高井賢一、鈴木寿幸、 柳川利明、青島勝昭、曾根正敏(代理)、南條和義(代理)、小林浩樹、 田口敏行、井田久義</p> <p>委任状出席 江崎晴城、渡邊芳隆、</p> <p>オブザーバー 藤枝警察署 石川武男、渡邊崇彦 静岡県交通基盤部都市局都市計画課 浦山直己 静岡県経済産業部商工業局地域産業課 神谷智美(代理)</p> <p>藤枝市中心市街地活性化推進課 課長 増田政巳 係長 岡村敏明 係長 石橋徹也 山村浩二</p> <p>藤枝商工会議所 事務局長 加藤久芳 課長 徳浪和浩 八木明日香</p>
内 容	<p>◆議 題</p> <p>(1) パブリックコメント実施結果報告等</p> <p>(2) その他</p> <p>◆情報交換</p>
会議の経過	<p>徳浪課長の司会により開会</p> <p>始めに、山田会長より挨拶があり、内容に入った。</p> <p>◆内 容</p> <p>(1) パブリックコメント実施結果報告等</p> <p>中心市街地活性化推進課岡村係長より <u>資料1</u>、<u>資料2</u>、<u>資料2別紙①</u>、<u>資料2別紙②</u>、<u>資料2別紙③</u>、に沿って説明。</p> <p>パブリックコメントの結果、7名8件の意見が提出。それぞれの意見について、別紙資料で補足しながら説明。</p>

会議の  
経過

- ①「サッカーのまち藤枝」の発信
- ②ICT活用の取り組みの計画内での取り上げ
- ③駅南地区における空き家対策
- ④駅周辺における電柱の地中化
- ⑤人口増の目標達成の是非
- ⑥駐車場不足に対する取り組み
- ⑦ムクドリ対策
- ⑧駅南口「憩いの場」「待合場所」の設置

続いて、内閣府修正指示の反映内容について説明。

まちづくりのテーマについて、誤読する恐れがあることから表現を変更。

(修正前)「質の高い暮らしと賑わい溢れる しずおか中部の生活・交流拠点」

↓

(修正後)「質の高い暮らし 溢れる賑わい しずおか中部の生活・交流拠点」

最後に、これまでの経緯と今後のスケジュールについて説明。

これまでの協議会での意見を取りまとめた意見書を12月上旬に提出、その意見書を計画に掲載後、1月に内閣府に認定申請、3月の認定を目指していく。

<意見、質問>

駅南地区活性化連絡会議座長 仲田委員

パブリックコメントの「サッカーのまち藤枝」の発信に関する計画への反映内容について、弱いイメージを持つ。藤枝市内では、藤枝MYFC、ルクレ、アスレジーナの3つのプロのチームや女子サッカーチームがある中で、「蹴球都市藤枝」と発信するのであれば、自治体のサッカーイベントとの連携だけではなく、地元サッカーチームなどの内容をもっと盛り込んだ方がよい。サッカーを通じて商店街の活性化やまちづくりをやっていってはどうか。サッカーを中心としたまちづくりを進めていくというようなことを強く打ち出していった方がよいと思う。

→増田課長が回答

駅南商店街では、高校やクラブチームの応援旗を掲示するなど、地域を挙げて取り組んでいただいている。中心市街地活性化基本計画というのは、国の指導により、具体化された事業しか掲載できないため、熟度が益した段階で計画に位置づけさせていただきたい。反映内容が弱いというのはご指摘の通りだと思うので、担当課ともあわせて検討していきたい。

駅前商店街振興組合理事長 北島委員

ムクドリのパブリックコメントについて、駅北ではカラスに困っている。振興組合として市にも相談に行っているがまだ答えが出ていない。カラス対策で撃退グッズを設置すると景観もよくない。カラスの対策も同時に進めてほしい。

→増田課長が回答

カラスの問題については以前から北島理事長から相談を受けているところ。いまご意見をいただいている第3期中心市街地基本計画は平成30年度からであるので、ムクドリ、カラスについては、この計画に載せるまでもなく喫緊の課題と考えているので担当課と対応していきたい。

→山田会長が質問

ムクドリが最近いなくなったとも聞いているがどうか。

→増田課長が回答

対策として色々と検討はしていたが先々週末(11月17日金曜日)くらいから実際にムクドリがいなくなった。理由がはっきりとしていない。昨年も今年もイルミネーションを点けて少ししたらいなくなったが因果関係がはっきりとしていない。また飛来することがあればすぐに対応できるよう手は打っているところ。

・山田会長より大塚委員を指名

→藤枝商工会議所副会頭 大塚委員が回答

サッカー協会会長として、サッカーのことで中活計画に入れてもらえるのはありがたいこと。「サッカーのまち藤枝を発信」ということで、サッカー協会でも Facebook で試合日程や結果等を発信している。今後も「サッカーのまち藤枝」のPRを頑張っていきたい。

・藤枝商工会議所地域振興副委員長 寺島委員

駅南地区の空き家対策のパブリックコメントについて、移転費用の助成という対策が書かれている。それも一つの手ではあるが防災や犯罪増加の面で不安があるということの回答がない。空き家は藤枝市だけの問題ではなく、助成金を出しただけでは空き家が埋まるとも思えない。もしくは、ここに書かれていない対策があるようであれば教えてもらいたい。

→八木部長が回答

現在、担当する空き家対策室において空き家等対策計画を策定している。これには色んなことが書かれているが、中活計画に何を盛り込むかといった場合に、その中の一つである子育てファミリー移住促進事業を位置づけた。空き家等対策計画そのものについては大きく4つの柱を設けており、まず空き家を出さないような対策、空き家が出た場合に空き家をきちんと維持管理していく対策、空き家をなるべく活用し流通させていく対策、不動産業者・建築士会・行政書士等が組織立って空き家を少なくしていく対策というものを策定しているところ。現在、世帯数より建物の数の方が多い状態。人が増えないとなるとそれだけ空き家が増えることになる。古く使えない空き家については解体していくという策も考えている。

## (2) その他

・増田課長より、前回会議で審議した第2期中心市街活性化基本計画の第6回変更について、スケジュール通り今月末の認定ということで内閣府から伺っている旨、報告があった。

・山田会長より、今年度開催した協議会の内容をまとめた次期中活計画に対する意見書を提出

する旨説明。

#### ◆情報交換

・藤枝駅前一丁目8街区市街地再開発組合理事長 鈴木委員

1月末の竣工を目指して順調に工事が進んでいる。2月3日に竣工式・祝賀会を開催予定。駅前広場の方から見ると囲いが取れて商業施設の建物が見えてきた。左上の方に「FUJIEDA mikine (フジエダ ミキネ)」という地区名称のロゴがついていよいよ出来上がってきた感じがある。引き続き協力をお願いしたい。

・(株)まちづくり藤枝専務 栃本委員

駅周辺のイベントやイルミネーション点灯式も順調に開催されていっているが、10月後半については2週連続日曜日が雨でイベント中止になってしまい残念だった。昨日はボンマルシェ藤枝を開催し多くの人にお越しいただいた。12月10日には駅前広場でワンダークリスマスを開催。

B i V i 藤枝に静岡産業大学のキャンパスがオープンしたが、そこにこれから起業する人や新しい商品を試したい人のためのトライアルスペースを開設。募集を始めたところ。3月までお試し期間で始めるので紹介をお願いしたい。

・駅南地区活性化連絡会議座長 仲田委員

アピタ跡の情報としては、解体が進んでおり、年内中には更地になる見通し。今日現在までまだ決まったということは聞いていない。今月いっぱいまでには決めたいという意向は聞いているが、実際予定通りいくかはわからない。住民・商店街としては、一日も早く決めてもらいたい。

アムールなかだでは、駐車場を350台持っているが、アピタ跡に大きなものができれば従業員の駐車場が必要になると思うのである程度、台数は予定している。

・藤枝市商店街連合会 曾根副会長 (代理)

市商連は組織を縮小している状態で今年も特に事業を行っていない。

「ふじえだまちゼミの会」では、商業者が講師となって少人数制のセミナーを行って顧客を増やしていく取り組みとして、まちゼミを行っている。先日第8回目を終え、11月6日には静岡県まちゼミフォーラムを県下で初めて開催、約100名が参加。今のまちゼミの現状とこれからのまちゼミの向かっていく方向についての話、分科会、パネルディスカッションを行い、盛況に終わった。明後日には次回第9回の参加店説明会を行う。

・駅前商店街振興組合理事長 北島委員

2月の駅北フェスタは、サッカーを中心に行う。少年チーム10チームに出てもらい、商工会議所会頭賞を作った。とても評判がよくトロフィーも喜ばれた。女子チームもルクレ、アスレジーナ、順心高校に協力してもらおう。

・静岡産業大学 田口委員

11月26日、静岡産業大学藤枝駅前キャンパス（B i V i キャン）でPepperプログラミングコンテスト藤枝大会を開催。2020年にプログラミングという教科が必修になることに先立ち、ICT教育とまちづくりということで市と静岡産業大学が共同で行った。小学校11チーム、中学校9チームが参加し、グランプリを獲ったチームは全国大会に進む。

B i V i キャンが立ち上がって1ヶ月くらい経つが、歴史探索講座や健康医療の講座を開催したりと教育文化活動が始まっている。食ラボや地域創造ビジネス等、産官学で取り組めるような交流活動を行っていききたいので、色々な企画を持ち込んで利用して欲しい。

・副市長 栗田委員

本日の会議の中で、サッカーの話、空き家の話などが出たが、市では、サッカーについてはサッカーのまち推進課、空き家については空き家対策室を作ったので一生懸命やっていきたいと思う。ムクドリやカラスの話もあったが、もう一つ、カワウという鶺鴒の問題もある。繁殖していて群れ立ち、糞や音の公害や魚も食べてしまっていて困っているのだが、鳥については保護団体等もあり、取り扱いが難しい。

中活については、先般、国の補助金についての会計検査が入ったところ、県内では静岡、浜松、掛川等が入ったが、中でも藤枝市が認定中活計画制度の初期の目的を一番良く達成していると褒めていただいた。これも本日出席の委員の皆様や関係団体、民間の支援があつての事業の進捗だと思っているので、今後ともご協力いただきたい。

以上